

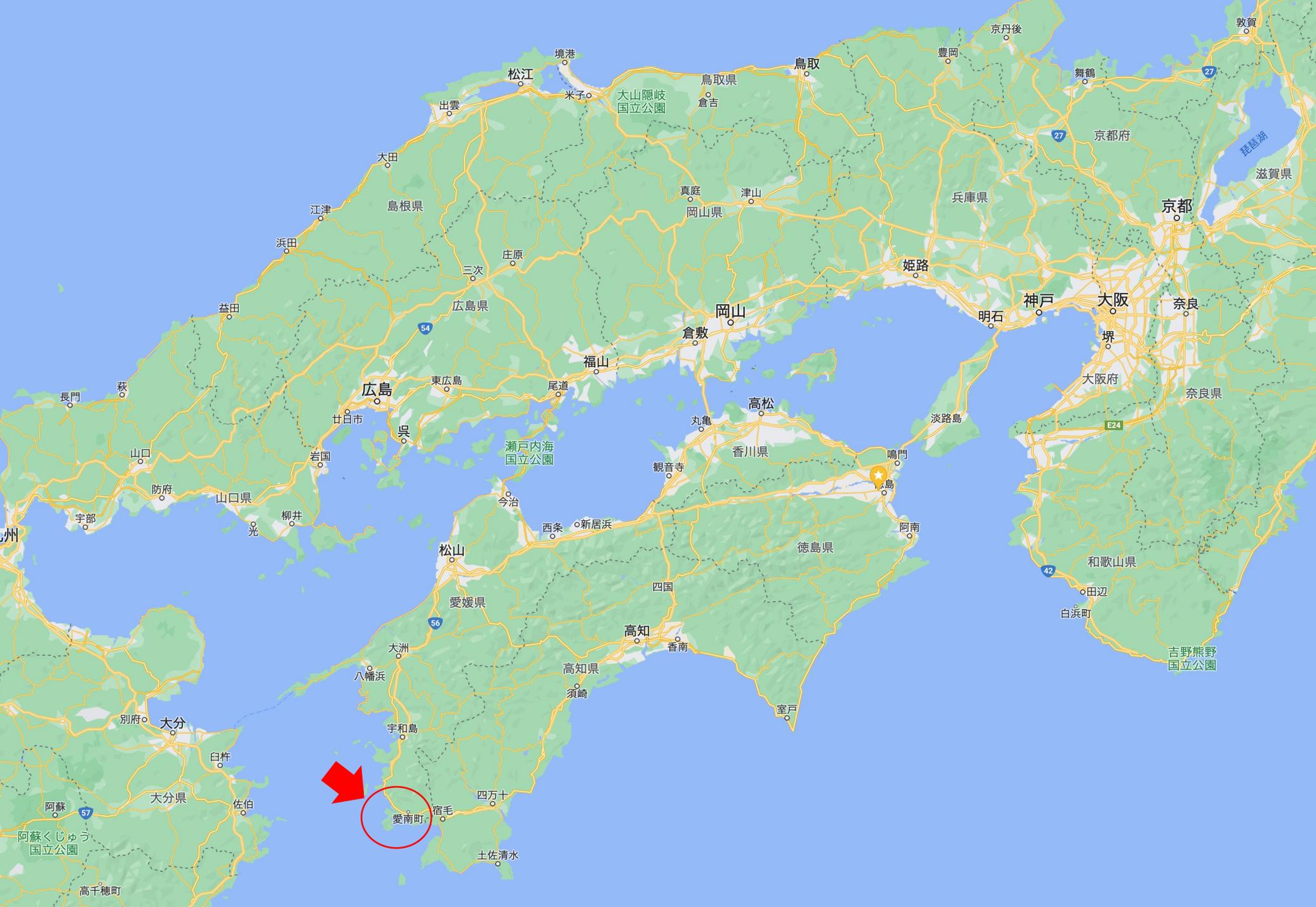
これからの精神医療保健福祉について思う

～愛媛県愛南町「構造変革」の実践より

公益財団法人正光会 御荘診療所 / 専務理事  
NPO法人ハートinハートなんぐん市場 理事・企画営業  
南宇和心の健康を考える会 会長

長野 敏宏



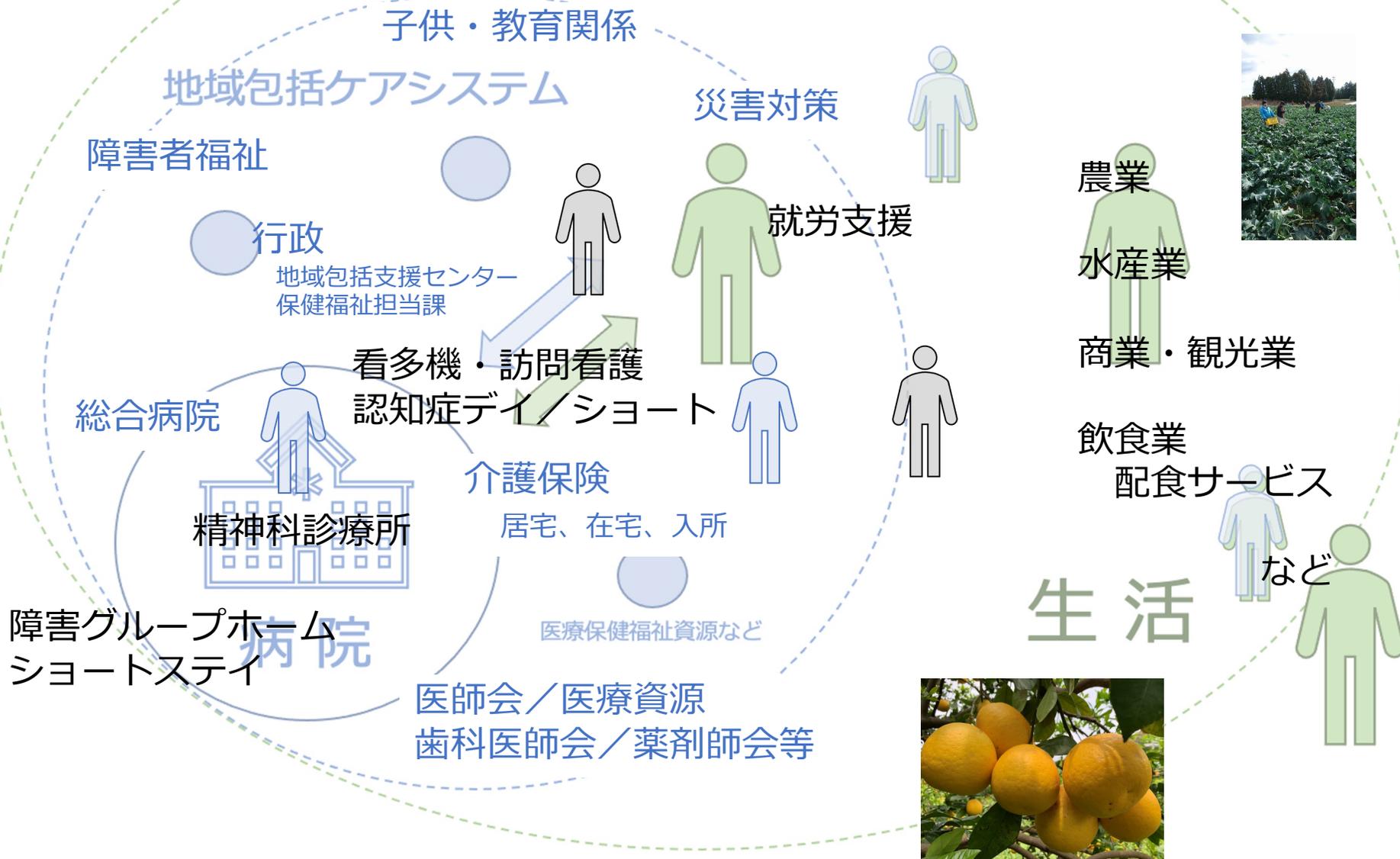


## いま、支援者としては、どこまで覚悟できてきたか？

- 「無理に病院に連れてこないでください」
- 「診断は慎重に時間をかけましょう。薬物療法も最小限に」
- 「毎日、行かせていただきます」
- 「いつでも、連絡ください」
- 「今から、誰か、行きます」
- 「必ず、緊急避難先等をなんとかします」
- 「明日から仕事にきますか」
- 「今日、食べるものありますか」
- 「何でも、相談してください」「何かお手伝いできることありますか？」  
・  
・  
・
- 「すぐには解決できないけど、最後まで一緒に考え続けます」

# 愛南町における私たちの取り組み 概略

～覚悟の裏付け～



# “生業”をひとつひとつ、守り・創り、それが地域の風景に

～地域の文化が変化・醸成されていく～

R5年6月現在

## 地域にマッチしたものを新たに創り出す事業

公益財団法人 正光会  
就労支援事業所 南生“なぎ”

農業

国産アボカド

弁当（配達・見守り）

ユーカリ  
（コアラ）

食品加工

原木シイタケ（干）  
干し芋（ひがしやま）  
国産メンマ 等

サツキマ  
ス養殖

若手水産業者  
愛媛大学  
愛南漁協  
愛南町 等と、

温泉施設  
宿泊  
キャンプ場  
ペットツーリズム  
バイキングレストラン  
弁当事業  
売店 等

山出憩いの里温泉  
（愛南町施設の指定管理）

原木シイタケ

地域に伝わるサツマイモ

ブロッコリー、  
じゃがいも、海老芋、野菜など

水稻

「農地を守る、風景を守る」

米販売・産直市

個人直販 など

川魚養殖  
（アマゴ）

水産業

販売

収穫等作業請負

墓清掃  
空家管理

観葉植物レンタル

清掃等

観光業・商業・飲食業

（一般事業所）

## 地域にあるものを守るための事業

NPOなんぐん市場

# かわる。かえる

半世紀余り続いた「閉鎖」の病院は取り壊され、姿を消していた。「ひどいこと」だった、ほんとうに。院長だった長野敏宏(51)は昔を思い出し、ぼつりと言った。

愛媛県の南端に位置する愛南町。町唯一の精神科病院(新庄(みしょう)病院)は、海と山に囲まれた高台に立っていた。最大時には約150人が入院していたが、2016年に閉鎖。今は建物の一部を使った「御荘診療所」と、入院していた患者らが少人数で共同生活を営むグループホームなどに姿を変えた。

長野の同書は院長から診療所長になり、町で暮らす患者を外来と訪問診療で支える。障害者を病院や施設から地域へ。世界の潮流だが、日本の精神科は特に立ち遅れている。自ら病院を閉じた長野は異色の存在。誰もが違いを認め、共に暮らす「共生社会」を体現した町の取り組みは、国内外で評価されている。

33歳で院長に就任し、町のさまざまな役職を引き受けた。患者と一緒に地域の活動に参加し、病院の夏祭りには住民約千人が集まるように。病床削減や地域医療への配置転換には内部の反対もあったが、職員の世界交代や意識の変化を経て、約20年かかれば病院の廃止を実現した。

統合失調症で約10年入院していた60代の男性は今、アパートで一人暮らし。カラオケに行くのが楽しみ。自由がいい」としみじみと話す。

## 矛盾

四国中央市で生まれた長野がこの町にやってきたのは1997年のことだ。愛媛大医学部卒で「何となく」精神科を選択。大学病院に勤務の傍ら非常勤で時々来ていた御荘病院が肌合っていた。赴任を決めた。

当時の院長が既に患者の地域移行を志向し、病床削減の計画を立てていたが、長野は「入院は必要だ」と反対だった。

だが、「家に帰りたい」と言っていた患者が年を取

## 覚悟

精神科医療では、医師が「入院が必要」と診断し、家族らのうち誰かの同意があれば、強制的に患者を入院させることができる。事実上、医師1人の判断で決まると言ってもいい。

しかし、愛南町に入院できる病院はほやない。本町に必要なのは、隣の宇和島市で入院できるが、長野は「なるべく入院させない」。統合失調症で言動が不安定になる患者、ごみ箱敷のような家で暮らす人

が、以前なら入院させていたが、今は何かあれば長野

# 共生社会 患者と地域へ

## 精神科病院なくした町(愛南)

入院26万人 進まぬ退院

厚生労働省によると、精神障害のある人は2017年時点で全国に約419万人。精神科の入院ベッドは21年6月現在、全国に約31万床あり、約26万人が入院している。うち約6割は1年以上の長期入院。10年以上という患者も約4万6千人いる。

日本は入院数、入院期間とも国際的に突出し、医療上は必要ない「社会的入院」が10万20万人ともいわれる。経営を優先する病院の意向や診療報酬の仕組み、精神障害者が地域で暮らしにくい環境などが背景にある。

国は20年ほど前から「地域移行」「退院促進」を掲げているが、ベッド数、入院患者とも追い通りには減っていない。



や看護師、精神保健福祉士らが24時間駆け付ける。すぐに問題を解決しようとはしない。無理に治療しようとすれば、かえって心を開きにくくなる。家に引きこもり会ってこれなければ、何年でも通う。「他人から見たらぐちゃぐちゃの生活でも、そこでその人が暮らしていることが大事。いずれまで地域で粘る」。最後は医師である自分が責任を取る。そう覚悟を決めている。

## 働く

現在、長野が愛南町で携わる活動のうち「医療」は「一部に過ぎない。むしろ事業家なのかと疑うほどだ。NPO法人の理事を務め、温泉宿泊施設の運営などにも関わる。NPOは障害福祉サービスの事業者でもあるので、精神保健福祉士や作業療法士が患者と一緒にそこで働く。

背景には、少子高齢化が進む町の厳しい現実がある。人口は20年で半分



山のわき水を利用したアマゴの養殖。2年もの出荷のため、1匹ずつ網で慎重に捕獲する＝愛南町

長期入院や患者の人権侵害が問題視される日本の精神科医療。改革の必要性が叫ばれながら社会の偏見や、病院団体の反発などが複雑に絡み合い、なかなか変わらない。

長野は言う。「誰かを患者にしても何も解決しない。時間がかかっても、私たち一人一人が自分のこととして一歩ずつ進めていくしかないんだと思う」

(敬称略、文・市川亨、写真・藤井保哉)

△土曜日に掲載します▽

# すべてのひとが、誇りを失わず、生涯を全うできる社会へ

「わたし」「あなた」「私たち」という主語

COVID-19対策を地域づくりへ

「私たち」が、皆と、生き抜くために

～縮小社会を見据えて

災害対策を切り口とした地域づくり

「進める会」未来プロジェクト

水産業

「生業」の担い手へ 農業

「すべての地域資源と連携・協働」

山出憩いの里温泉

NPOなんぐん市場

活動の主軸を非日常から日常へ

進める会 三障害へ

なんぐん地域ケア研究会 認知症

南宇和福祉リサイクル活動 住民主導

ライオンズ、食品衛生協会、婦人会など

当事者クラブあじさい ピアサポート

ネットワーク（考える会・進める会） 1987

「共に生きる街へ」 家族会たちばな

精神障害者を支える為の地域づくり

有志住民

「統合」

「医療・福祉の枠組みで支える」からの脱却  
「脱施設化」から「脱制度化」へ

次のあるべき精神科医療の模索

重点を保健・予防へシフト

精神科病床閉鎖 2016

訪問支援の充実

認知症デイ 結い

地域生活支援センターいろいろ  
福祉ホーム平山寮

精神科医療構造変革の開始 1997

病床149床

（狭義の）精神医療保健福祉の変革

保健所ソーシャルクラブなど

たちばな作業所

社会復帰施設平山寮 1974 共同住居

医師・保健婦による訪問活動

精神障害者を社会復帰“させたい” 1962 精神病院

『南宇和精神障害者の社会参加を進める会』活動状況

実施月日	事業名	テーマ	備考	参加数
H1.3.19	「進める会」の 設立総会	講演「精神障害者の社会参加を進めるために」 -社会参加を進める会に期待するもの-	講師 藤楓会理事長 (元厚生省医務局長) 大谷藤郎先生	300
H1.9.20	理事会	平成元年度活動方針 社会の現状について	進める会の地域へのアピール 社会の現状について 講師等 の設置	17
H2.1.26	会員だより 名称「ハ			

愛媛県 親斤 眉月

平成元年(1989年)3月20日(月曜日)

## この手で福祉を

事業計画などを決めた進める会の設立大会



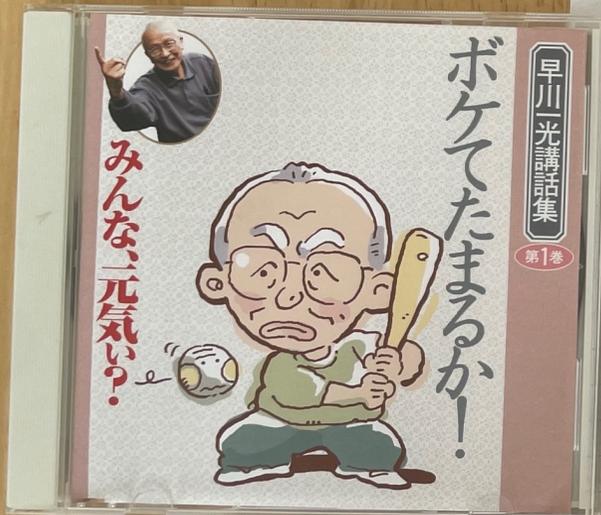
「南宇和精神障害者の社会参加を進める会」の設立大会が十九日、南宇和郡御庄町内のホテルで郡内の町村役場、民間団体代表、一般住民ら約三百人が参加して開かれ、初年度の事業計画などを決め

た。進める会は、精神障害者の社会参加を目指した、全国でも珍しい官民合同の支援組織。①偏見をなくすための啓もうのボランティア育成②就労の支援③などに取り組み、御庄保健所の用いりで発足にこぎつけた。既に三百人近くから加入申し込みがあるという。

大会では会長に発起人代表の中沢良夫、一本松町長、副会長に南宇和ライオンズクラブ会長の後藤久氏と御庄精神障害者の代表も出席、記念講演もあった。

院院長の渡部三郎氏を連任。向こう一年間の事業として▽会員の研修会の開催▽家族会や共同作業所、共同住居施設の支援活動▽精神障害者のふれあいのイベントへの参加一などを決めた。

精神障害者  
社会参加進めよう  
御庄



**KBS京都**

本社：〒602-8509 京都府上京区南九上原通町  
電話：075-431-2100  
東京支社：〒大塚支社 / 池袋支社 / 池袋支社 (本館) (原宿)  
北支店：(東山) / (有馬) (宇治)

No. 12.4.17

長野 さん：  
とて 五世話にリリリ  
ホーム = 12.4.17

" 山 湯 び び 。 あ っ っ っ " の 一 話 だ っ だ 。

久し振りに  
またまた 五世話の 集り  
と  
これ 園 子 町 集 の 方 向  
に 行 見 だ っ だ 。

ふ っ っ っ  
ふ っ っ っ  
山 湯 び び 五 世 話  
と っ っ っ 五 世 話  
あ っ っ っ  
30 分 の 話 だ っ だ

新 之 井 だ っ だ

お っ っ っ と っ っ っ 五 世 話  
あ っ っ っ 五 世 話  
子 見 だ っ だ 五 世 話  
と っ っ っ

**KBS京都**

本社：〒602-8509 京都府上京区南九上原通町  
電話：075-431-2100  
東京支社：〒大塚支社 / 池袋支社 / 池袋支社 (本館) (原宿)  
北支店：(東山) / (有馬) (宇治)

No. 5

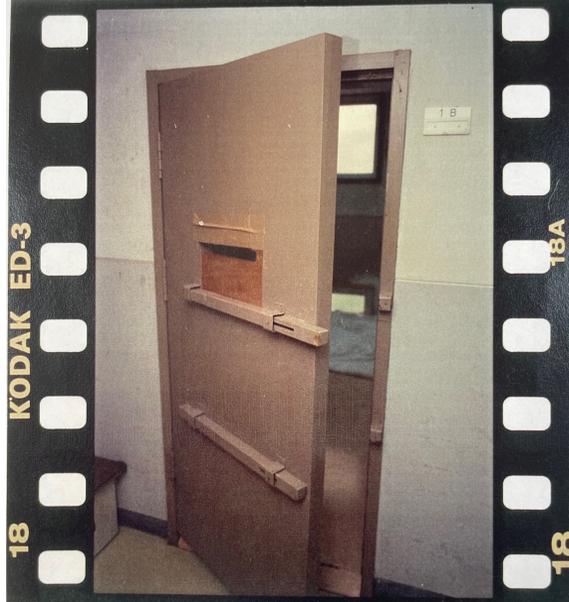
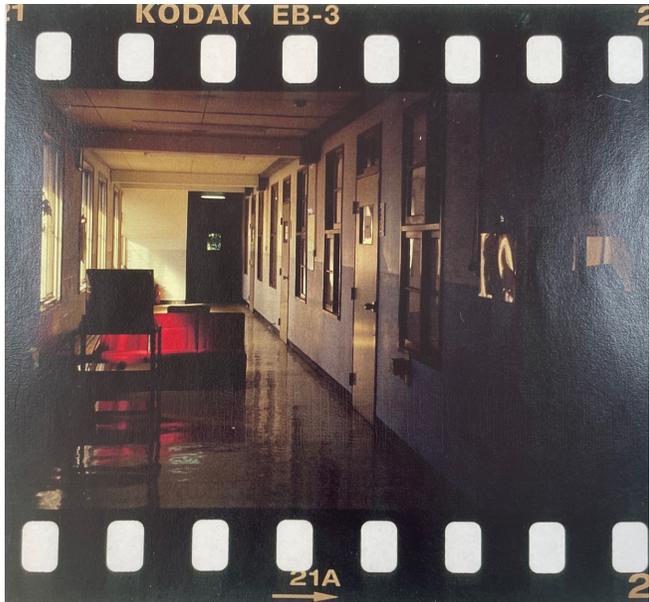
山 湯 び び

園 子 町 集

五 世 話

と っ っ っ

平成7年 精神科医として働きはじめて、、



# 平成9年 御荘町に引っ越して



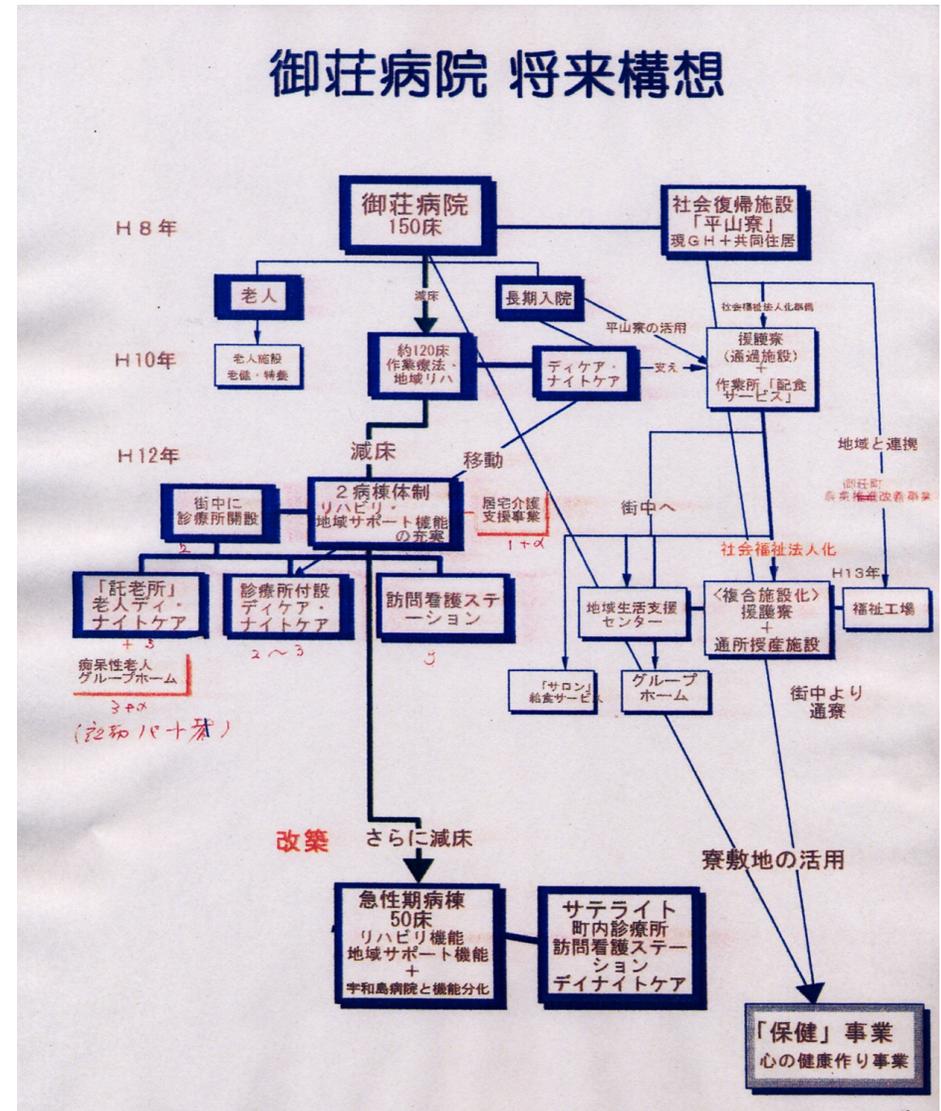
- 地域との交流やネットワーク活動を盛大に10年以上
- 精神科医師、保健所・自治体保健師は精力的に往診、訪問。ケース会議も頻繁に。
- 家族会も活発に活動。地域住民の支援も得られ始め、

## しかし… 平成8年当時

- 60床で開設した精神病院は149床に増床し、常に満床。回転しているベッドは1割に満たず…
- 開院以来の長期入院者も多数。次々に亡くなっていく。
- 町には小規模作業所1か所（家族会立）
- **ご本人からみると、“何もかわっていない”**

- 社会の中での精神科医療の位置
- 精神科医療の惨状
- (狭義の) 障害者福祉の決定的不足
- 地域社会の考え方、

小手先の方法では変革できない



平成8年作成 (渡部三郎)

# “共に”生きる町なんぐんへ

H 8 年～ 南宇和福祉リサイクル活動 主役は“住民”



活動の渦の中へ

# 「楽しい」ことから





# 「障害者」という枕詞を無くしていく

支援する側・される側という関係性の見直し





# 活動の芯は「しごとづくり」の模索、だった（平成8年～18年頃）



伐採した竹を炭に  
地域資源循環



共に生きる街なんぐんへ ～共に行く街づくり～

リサイクルのメンバーと共に 森、海を守る！  
～働く場づくりにつながるように～

あまなつ  
プロジェクト

山林

愛媛県森林ボランティアとして  
竹林整備・山林を守る。  
森林組合などとの連携



農業

炭を活用した  
安全で美味しい農作物をつくる  
働く場として  
地域の有機・無農薬農家との連携

環境

海

海を守る。  
炭を活用した水質浄化  
廃具の炭化 など

大型炭化炉

竹炭の販売

大量・安価な竹炭を活用していく  
・住宅床下炭・シックハウス対策  
・環境対策へ  
・道路の雑草対策へ など

ハートフル  
なんぐん市場  
リサイクル活動  
販売拠点として

地域との連携・協働、森林環境税（教育・子育てとの連携）の活用

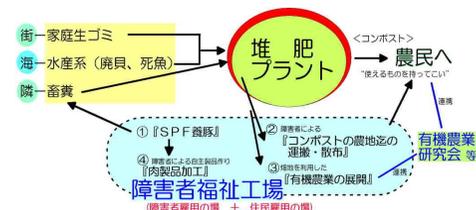


## 農業構造改善と福祉

1999・11

<問題点>

- ①ゴミの分別・回収法
- ②堆肥の原料不足 (住民協力)
- ③プラントの設置場所
- ④堆肥の品質 (塩分?)
- ⑤堆肥の消費不安 (住民協力)



歯止めのかけられない愛南町の状況、それまでの方法の限界

## NPO法人 ハートinハートなんぐん市場 設立趣意 (H18.4)



- 様々な立場の住民が、共に参画し、  
地域振興・環境保全・就労支援活動を通じて  
地域貢献を行いたい。
- 地域活性化につながる産業を興したい。
- 私たちの街が、いきいきとあり続けるために。



ご予約

アクセス  
営業案内



「  
た  
だ  
い  
ま  
し  
と  
言  
い  
た  
く  
な  
る  
宿

- > 泊まる > 食べる
- > 温泉 > 遊ぶ
- > 憩いの里より

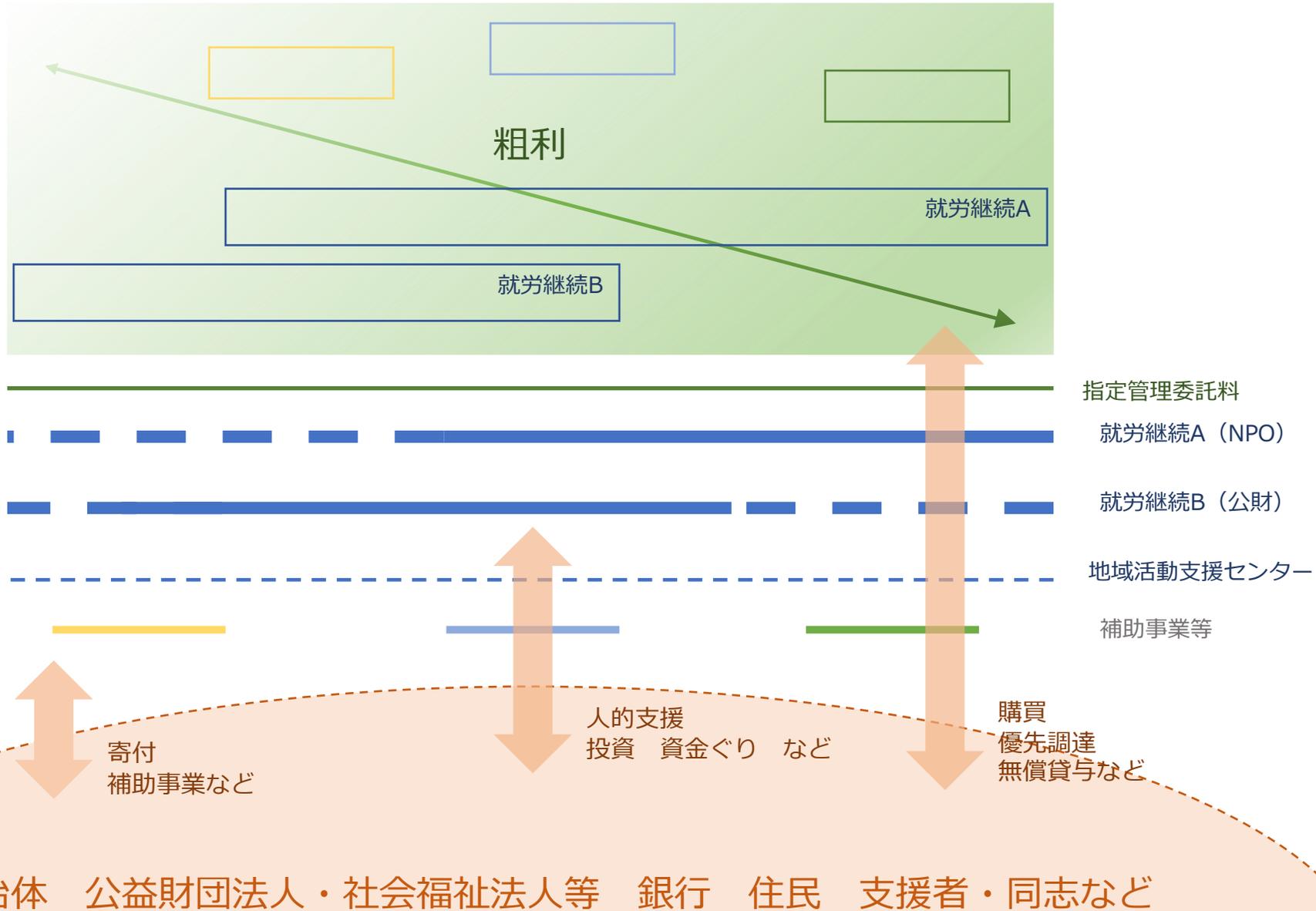
☎ 0895-72-6263

📍 〒796-4133  
愛媛県南宇和郡愛南町緑乙4082番地1

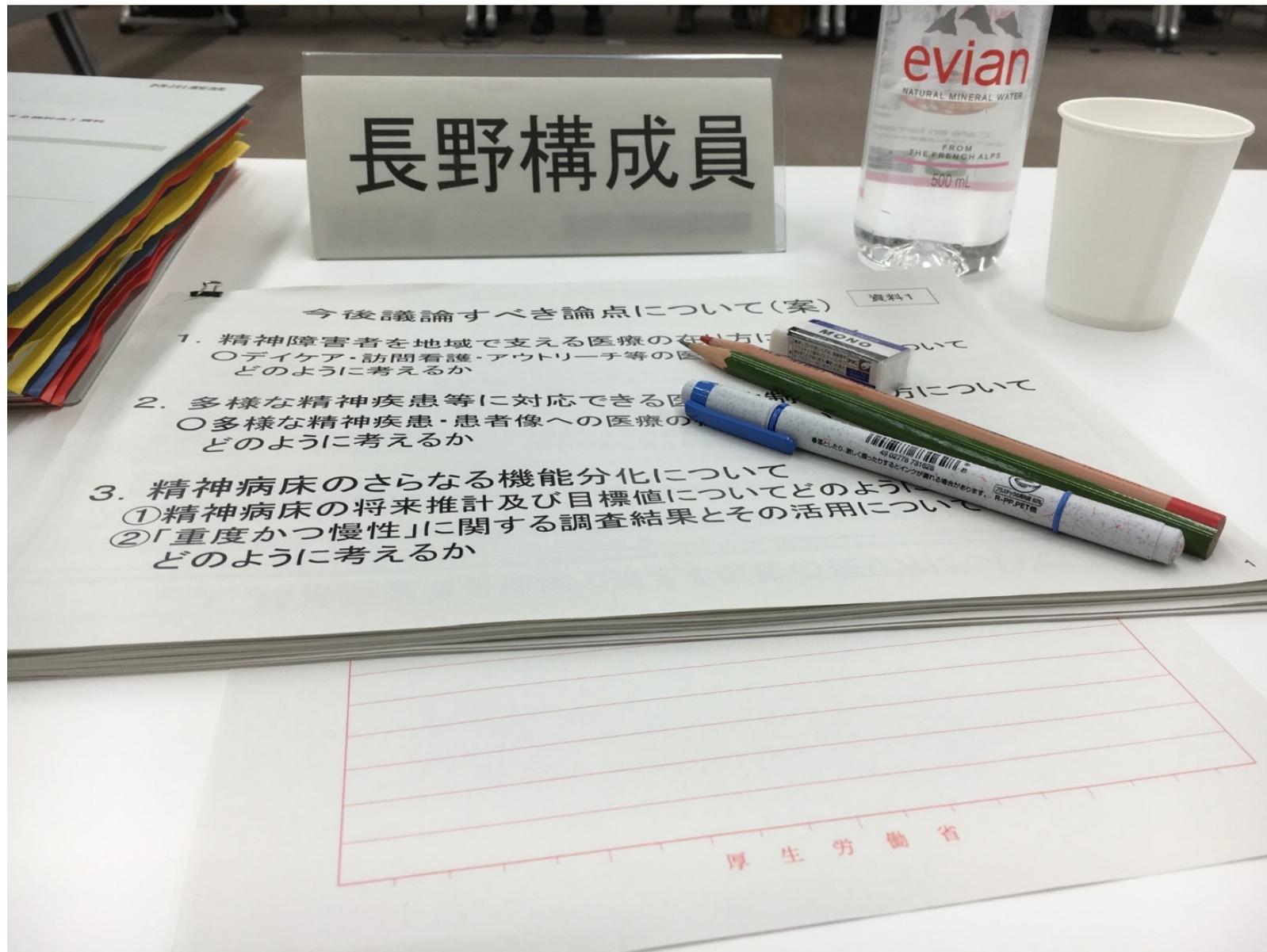
↓  
スクロール

愛媛県宇和郡愛南町の温泉・宿泊施設

# 持続可能で、かつ、自分たちの手による経済の仕組みが不可欠



# 厚生労働省 様々な検討会

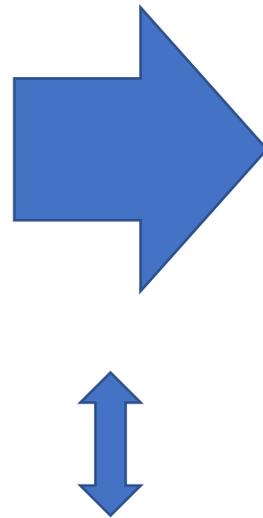
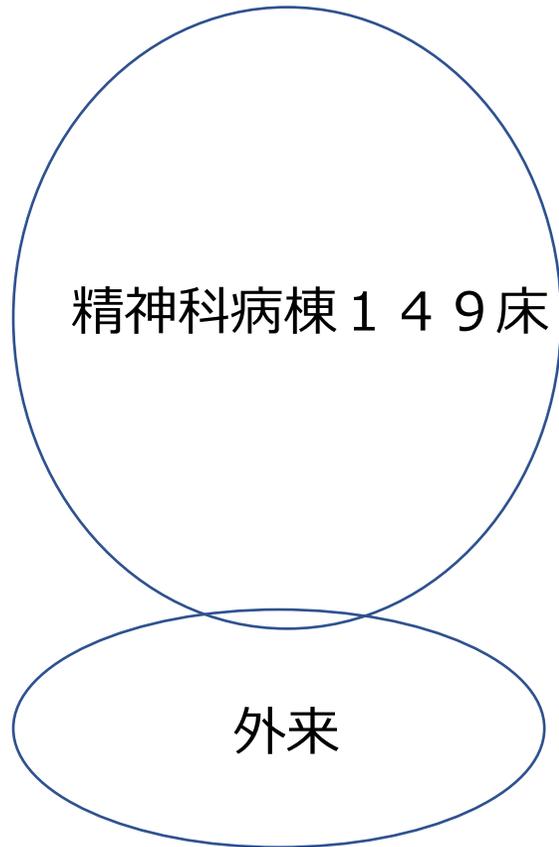


精神科医療の「構造」が問題！ 過去の延長線上に未来はない！



# 御荘病院（精神科単科）の構造変革

H9年



H28年

御荘診療所  
訪問看護ステーション  
デイケア・デイナイトケア  
(診療所併設)  
共生・ショートステイ 3  
障害・グループホーム 20

共生型小規模多機能 →看護小規模多機能  
介護・共生ショートステイ 19  
認知症デイサービス

障害・グループホーム  
就労多機能事業所 →就労B  
地域活動支援センター 相談支援事業所

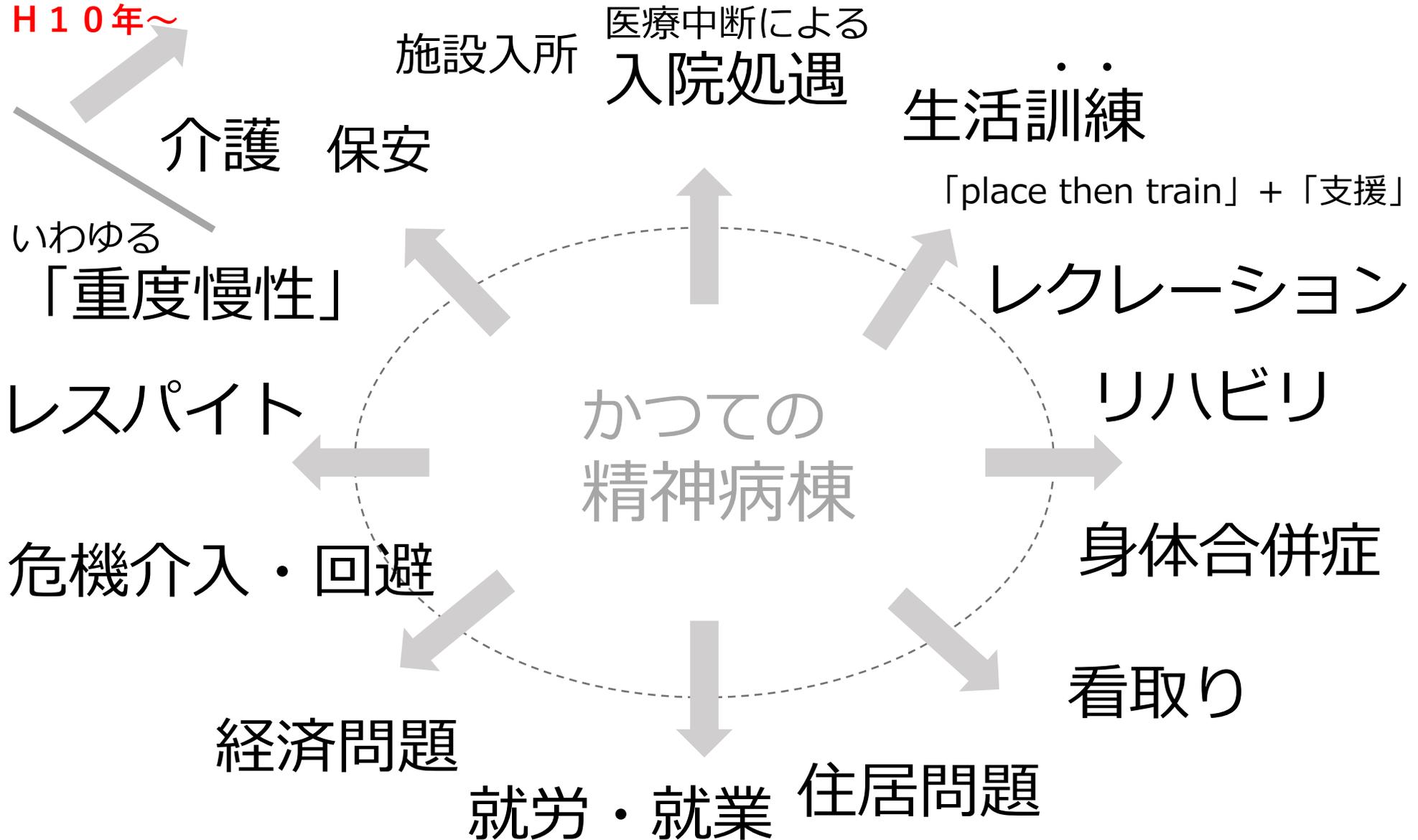
“すべて”の地域資源と連携

NPOなんぐん市場

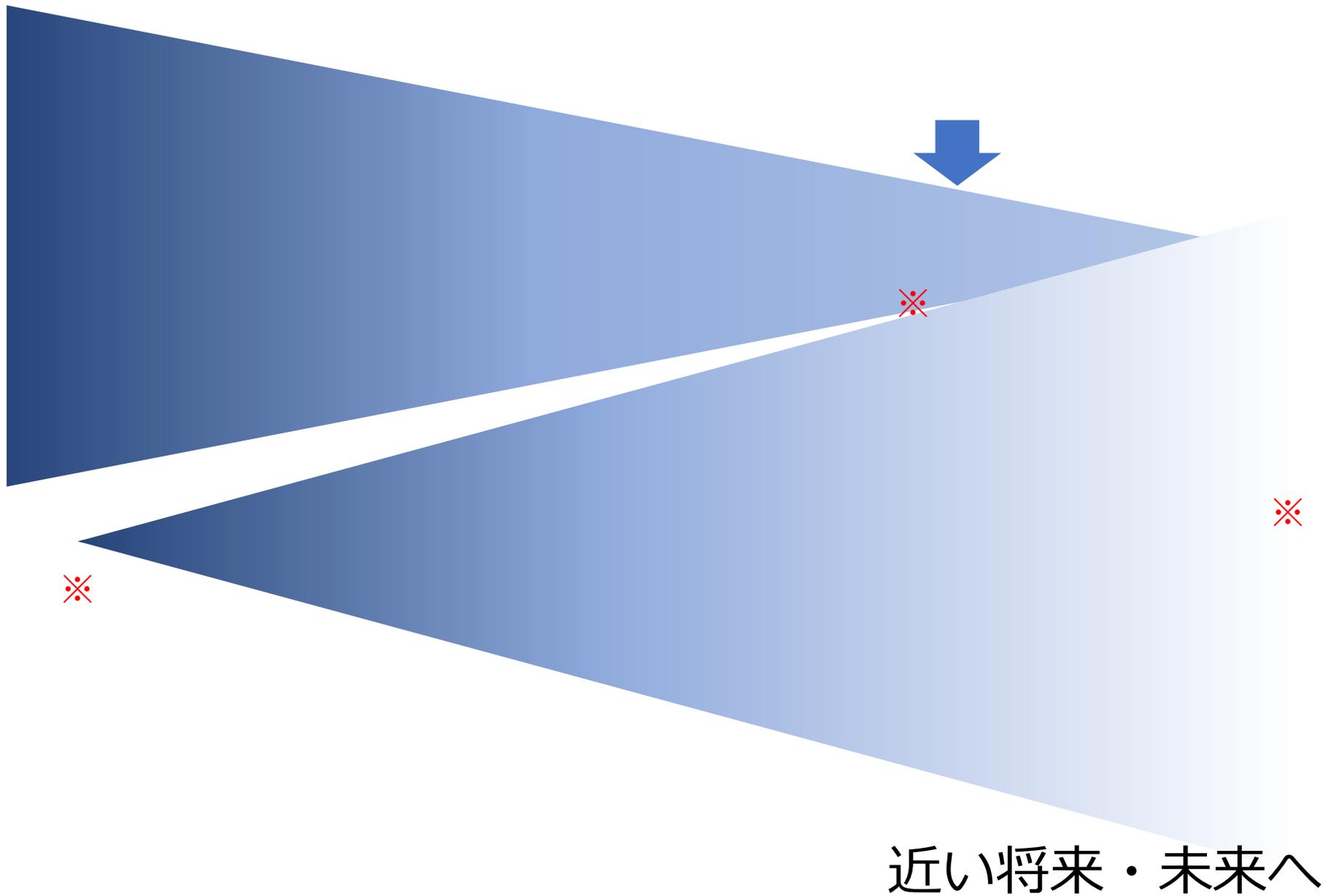


かつての精神病棟で、(不十分なまま)抱えていた医療福祉の機能を地域に出し続けている。

H10年~



過去の精算



近い将来・未来へ



H12年 ロサンゼルス  
ヴィレッジISA研修





# にっぽんのアボカド

愛媛県愛南町の太陽と水と土に育まれた  
なめらかな食味とこく。



愛媛県愛南町では、地域の農業の未来の希望をつくらうと、2009年からアボカドづくりに取り組んできました。主産地メキシコからの輸送には収穫から一ヶ月かかりますから、食べ頃の熟しいアボカドを日本で栽培し、最高の食べごろで提供することができれば、多くの方に喜んでいただけるのではないかと考えました。これまで、苗の管理や肥料や品種など、数々の試行錯誤を繰り返してきましたが、四国の南側に位置する愛南町の、海に面した高台で、現在、1,200本のアボカドの木がすくすくと育つようになりました。樹上で長く育てられること、日本の水で育ったためかなどは、私たちの自慢です。

連絡先：特定非営利法人ハートinハートなんぐん市場  
Tel: 0895-70-4031  
特定非営利活動法人ハートinハートなんぐん市場 @avocado\_shima

# にっぽんのアボカド

愛媛県愛南町の太陽と水と土に育まれた  
なめらかな食味とこく。



愛媛県愛南町では、地域の農業の未来の希望をつくらうと、2009年からアボカドづくりに取り組んできました。主産地メキシコからの輸送には収穫から一ヶ月かかりますから、食べ頃の熟しいアボカドを日本で栽培し、最高の食べごろで提供することができれば、多くの方に喜んでいただけるのではないかと考えました。これまで、苗の管理や肥料や品種など、数々の試行錯誤を繰り返してきましたが、四国の南側に位置する愛南町の、海に面した高台で、現在、1,200本のアボカドの木がすくすくと育つようになりました。樹上で長く育てられること、日本の水で育ったためかなどは、私たちの自慢です。

連絡先：特定非営利法人ハートinハートなんぐん市場  
Tel: 0895-70-4031  
特定非営利活動法人ハートinハートなんぐん市場 @avocado\_shima

2/29~3/1 フェア対象商品  
数量限定 国産アボカド

愛媛県産/EHIME, JAPAN  
国産アボカド/Avocado

1個 ¥1,080 税込  
TAX IN



**農業登録情報**

**【農業登録情報】ICボルドー66D適用拡大のお知らせ**

令和11月24日付けで、当社製品「[農薬18645番 ICボルドー66D](#)」が、適用拡大となりましたのでお知らせ致します。

ICボルドー66D

**「アボカド」炭疽病 50倍**

今回の適用拡大で、生産者の方々にますますご利用いただきやすい商品になりました！

ICボルドー66D 今回登録内容

作物名	適用対象作物	薬剤登録	使用濃度	使用時期	薬剤の 使用回数	薬剤の 使用回数	稀釈方法	稀釈する 農薬の 使用回数
アボカド	炭疽病	50倍	200~ 700/10a	-	-	散布	-	-

※ 2022年1月8日 \* 株式会社三井物産株式会社 \* 農業登録情報

【農業登録情報】ICボルドー66D適用拡大  
のお知らせ



Q 「NPO法人ハートinハート なんぐん市場」のお礼の品一覧

ふるさとチョイス 検索結果

お礼の品をさがす 自治体をさがす 使い道をさがす ランキング 特産・キャンペーン 送料・送料ラフ・送料アレンジ

お礼の品をさがす 送料をさがす 使い道をさがす ランキング 特産・キャンペーン 送料・送料ラフ・送料アレンジ





2018年(平成30年)1月10日 水曜日

愛南 媛 新 聞

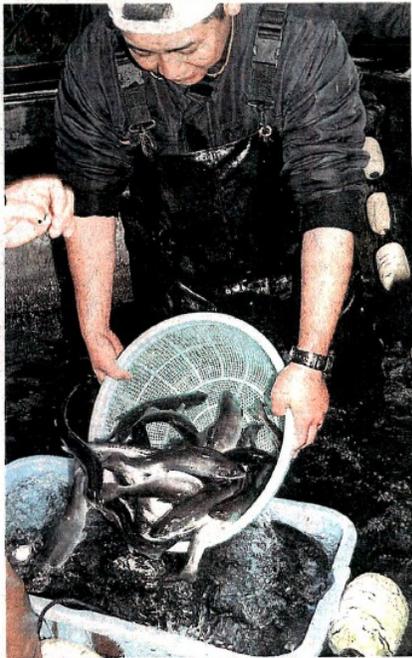
愛南・産官学の試験養殖魚

サツキマス 勝負の年

本年度8000匹海中いけすに放流

愛南町の新しい養殖 成長する個体。愛南漁 所近くの海に設けたい 魚にと、町内の産官学 協青年漁業者連絡協議 会や愛媛大南予水産研 究センター、NPO法 人「ハートinハート に慣らした後、町内の 養殖業者が御荘湾や福 浦湾で約3カ月間か 度は1500匹を東京 け、出荷サイズの1キ 超まで育てる。ハート inハートの田上純一 さん(33)は「16年度に 比べ、放流前の個体の サイズアップができ、 海に入れた時に元気が ある。成長が楽しみと 話した。(清家康尊)

愛南町の新しい養殖 成長する個体。愛南漁 所(同町御荘平城)近 くの海に放流された。 17年度は養殖個体数 を16年度の2500匹 から約8千匹に増や し、関係者は養殖魚の 事業化へ「勝負の年」 と意気込んでいる。 サツキマスは川魚ア マゴのうち海に下って 200ヶ月前後に育てた アマゴを、漁協御荘支 店が管理する陸上 養殖施設(同町緑丙) で1年間かけて卵から 育てる。放流前の個体の サイズアップができ、 海に入れた時に元気が ある。成長が楽しみと 話した。(清家康尊)



サツキマス(アマゴ)を海に放流する作業を進める水産関係者ら







NHK 松山放送局長賞

# 農林水産大臣賞

南宇和

NPO法人ハート in ハートなんぐん市場 ほだ場

- ・ 東南東向き スギ林
- ・ 適切な時期に伐採などを行っており、明るいほだ場で、防風設備も完備されていた。



**ojizoo**

**ojizoo** 神戸市立王子動物園  
KOBE OJIZOO OFFICIAL WEB SITE

教育支援事業

教育支援事業(学校園向け)動物教室など

重要なお知らせ HEADLINE NEWS 2023.06.01 ●キッチンカーのお知らせ/園内のレストランなどの閉店に...

本日の入園可能時間：2023.07.19 WED



# 精神科医療費（入院）の削減＋経済活動＋・・・

## 精神科医療費

医療費分析（精神及び行動の障害）				
	H27	H28	H29	H30
外来	102,701,750	111,048,310	125,914,180	119,586,190
入院	162,460,090	135,058,710	127,313,340	97,921,760
総額	265,161,840	246,107,020	253,227,520	217,507,950

※K D B（国保データベース）システムから集計

比較はできないが参考までに  
H12年の御荘病院の入院収入 5.2億

第一号保険者1人1月あたり費用 26,309円(愛媛県26,633円 全国23,528円)

宇和島市 26,867円

愛南町の 推定実質万対精神科病床数 10床/万  
宇和島市 30床強/万

少なくとも 介護保険財政に  
大きな影響は与えていない。

介護医療費分析表

区分	種別	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
精神科	医療費	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000
	施設費	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000
	人件費	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000
	その他	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000

介護施設数

区分	種別	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
精神科	施設数	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	病床数	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	人員数	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	その他	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000

介護人員

区分	種別	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
精神科	人員数	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	人員数	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	人員数	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	人員数	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000

介護保険 認定率 21.1% 県内20市町うち10位  
(愛媛県21.1% 全国18.7%)

認定率 ※第2号被保険者を含む

市町村	H25	H26	H27	H28	H29	H30
宇和島市	21.1	21.1	21.1	21.1	21.1	21.1
愛媛県	21.1	21.1	21.1	21.1	21.1	21.1
全国	18.7	18.7	18.7	18.7	18.7	18.7

※認定率 2025年度 愛媛県 21.1% 宇和島市 21.1% 全国 18.7%

平成28～30年度 障害者介護給付費等負担金支給実績額調書

区分	種別	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度
精神科	金額	500,000,000	500,000,000	500,000,000	500,000,000	500,000,000	500,000,000
	利用者数	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	人員数	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
	その他	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000

障害者介護給付費等負担金支給実績額調書【総計】

	H26	H27	H28	H29	H30
利用者数(人)	5,819	6,332	6,687	6,784	6,883
金額(円)	527,361,399	559,887,644	593,016,270	628,657,165	654,704,468

6月末40床病床閉鎖

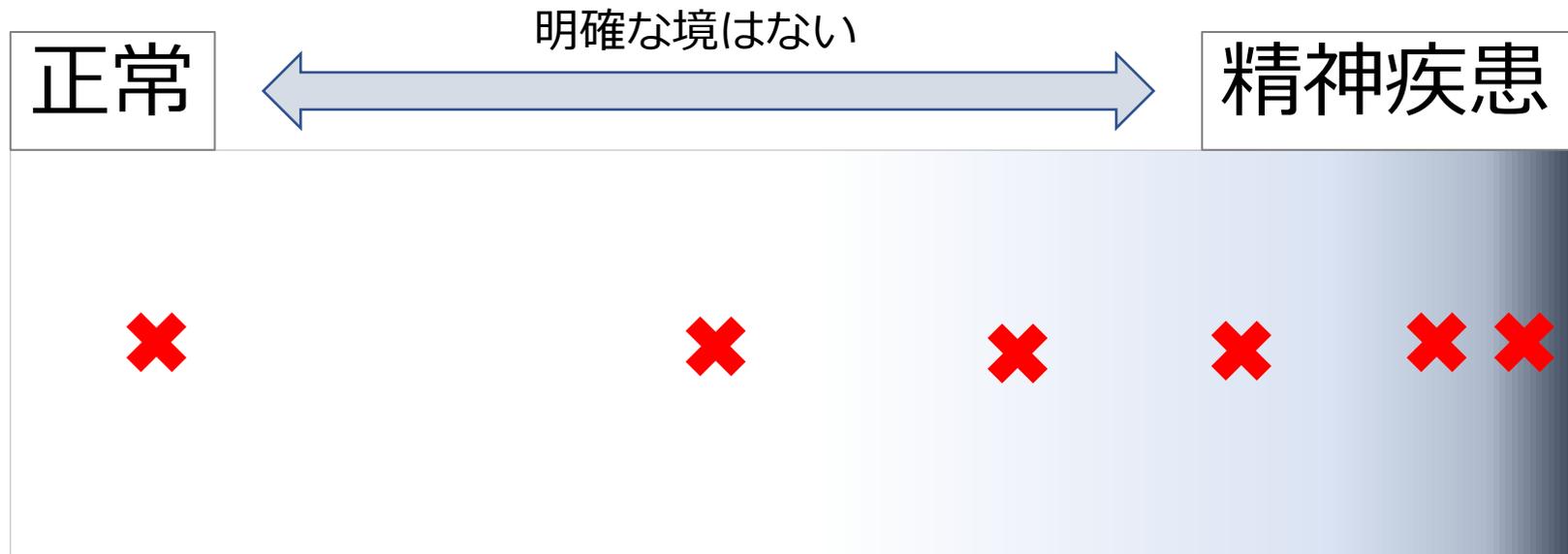
30年度より  
20床日中サービス支援型へ移行

障害者介護給付について  
十分な分析はできていないが

町内6.5億内(正光会(自法人)1.2億、(他社福)主に知的入所+共同生活援助3億  
あとの2億ほどは養護学校のある他市の知的障害が主な給付先か...

“いま”大切にしていること

# 課題に対する主語は「私たち」



「わたし」 「あなた」 「私たち」

# ひとりひとりの医療・支援のあり方 原則

- 徹底して、時間をかけて「本人」と話す。すべてにおいて、自己決定が基本。「入院させたくないこと」を伝え続ける。
  - 「だまさない」「ごまかさない」「強制的な治療処置を避ける」
- 必要なら、緊急訪問も含め、生活の場で医療を提供する
  - 無理な病院への受診勧奨を避けることが重要
- 地域のあらゆる社会資源と連携・協働を図る
- 家族支援は、グループではなく個別に行う
- ピアサポートも重要
- 治療関係 と 隣人としての関係・仲間としての関係
- すべての行為を“控えめ”に
- 身の安全には最大限注意を払う ～事故はお互いの不幸

# 実践の及ぶ範囲で、地域の根底からアプローチ

地域医療者（医師・看護師はじめ、）不足



地域の医師不足に対して（2012～愛南町の医療に充てる・ふれる会）  
 総合病院・医・地域医師会・行政・大学・観光業・水産業・漁業・林業・農業・観光業・地域住民×××××

産業



コロナ禍でも、  
私たちのできることを

多くの住民とのコラボで  
配食、自宅療養支援



2023年1月20日資料

新型コロナウイルス感染症情報交換会77

愛南町 ピークアウトはした様子。  
今のくすぶりを丁寧に押さえれば、

愛南町での災害医療（保健福祉）の取り組み

南宇和郡医師会 災害医療コーディネーター  
長野敏宏



地区災害対策×災害医療×農業×観光業×精神科医療福祉×...



情報交換会は毎週金曜日 18～19時  
6月12日で94回  
医師会、総合病院、行政、ケアマネ・  
施設等介護保険関連、障害福祉関連、  
学校・保育所など50～80名参加

実際のクラスター介入や相互支援、  
自宅療養者 医療福祉直接支援も



# そして、働き方

ひとり一人が生きる、活かされるために



「仕事」と「プライベート」

「オン」と「オフ」



これから

2009年

## 「精神保健医療福祉の更なる改革に向けて」概要

～「今後の精神保健医療福祉のあり方等に関する検討会」報告書（座長：樋口輝彦 国立精神・神経センター）～  
「精神保健医療福祉の改革ビジョン」（平成16年9月から概ね10年間）の中間点において、  
後期5か年の重点施策群の策定に向け、有識者による検討をとりまとめ【平成21年9月】

- ◎ 精神疾患による、生活の質の低下や社会経済的損失は甚大。
- ◎ 精神障害者の地域生活を支える医療・福祉等の支援体制が不十分。
- ◎ 依然として多くの統合失調症による長期入院患者が存在。これは、入院医療中心の施策の結果であることを、行政を含め関係者が反省。



- 「改革ビジョン」の「入院医療中心から地域生活中心へ」という基本理念の推進
- 精神疾患にかかった場合でも
  - ・質の高い医療
  - ・症状・希望等に応じた、適切な医療・福祉サービスを受け、地域で安心して自立した生活を継続できる社会
- 精神保健医療福祉の改革を更に加速

### 精神保健医療体系の再構築

- 地域医療の拡充、入院医療の急性期への重点化など医療体制の再編・拡充
- 人員の充実等による医療の質の向上

### 精神医療の質の向上

- 薬物療法、心理社会的療法など、個々の患者に提供される医療の質の向上

- 地域生活を支える障害福祉サービス、ケアマネジメント、救急・在宅医療等の充実、住まいの場の確保

### 地域生活支援体制の強化

- 患者が早期に支援を受けられ、精神障害者が地域の住民として暮らしていけるような、精神障害に関する正しい理解の推進

### 普及啓発の重点的実施

#### 目標値

- 統合失調症入院患者数を15万人に減少<H26>
- 入院患者の退院率等に関する目標を継続し、精神病床約7万床の減少を促進。

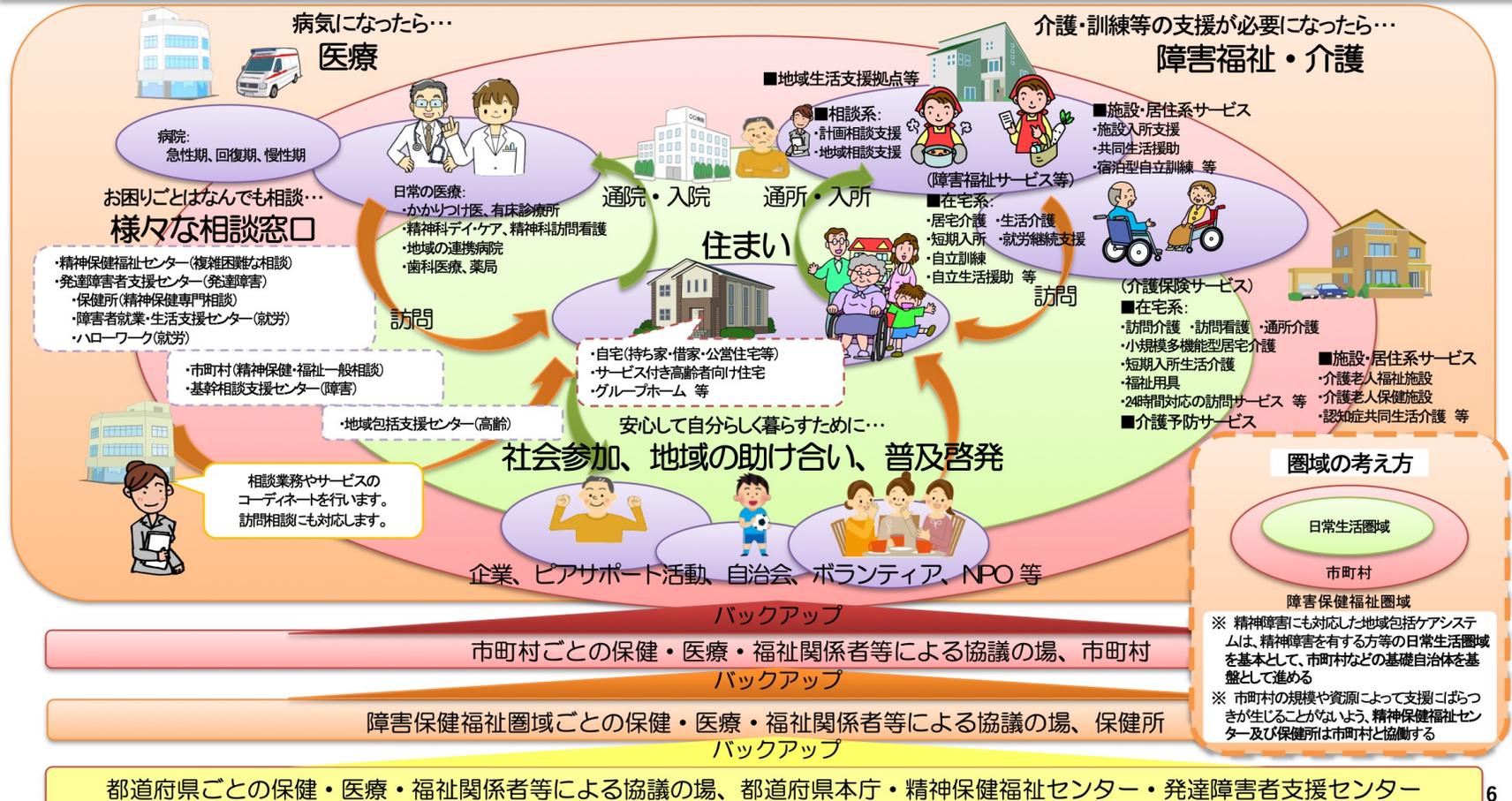
- 施策推進への精神障害者・家族の参画

地域を拠点とする共生社会の実現

# 2021年(2017年～)

## 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築(イメージ)

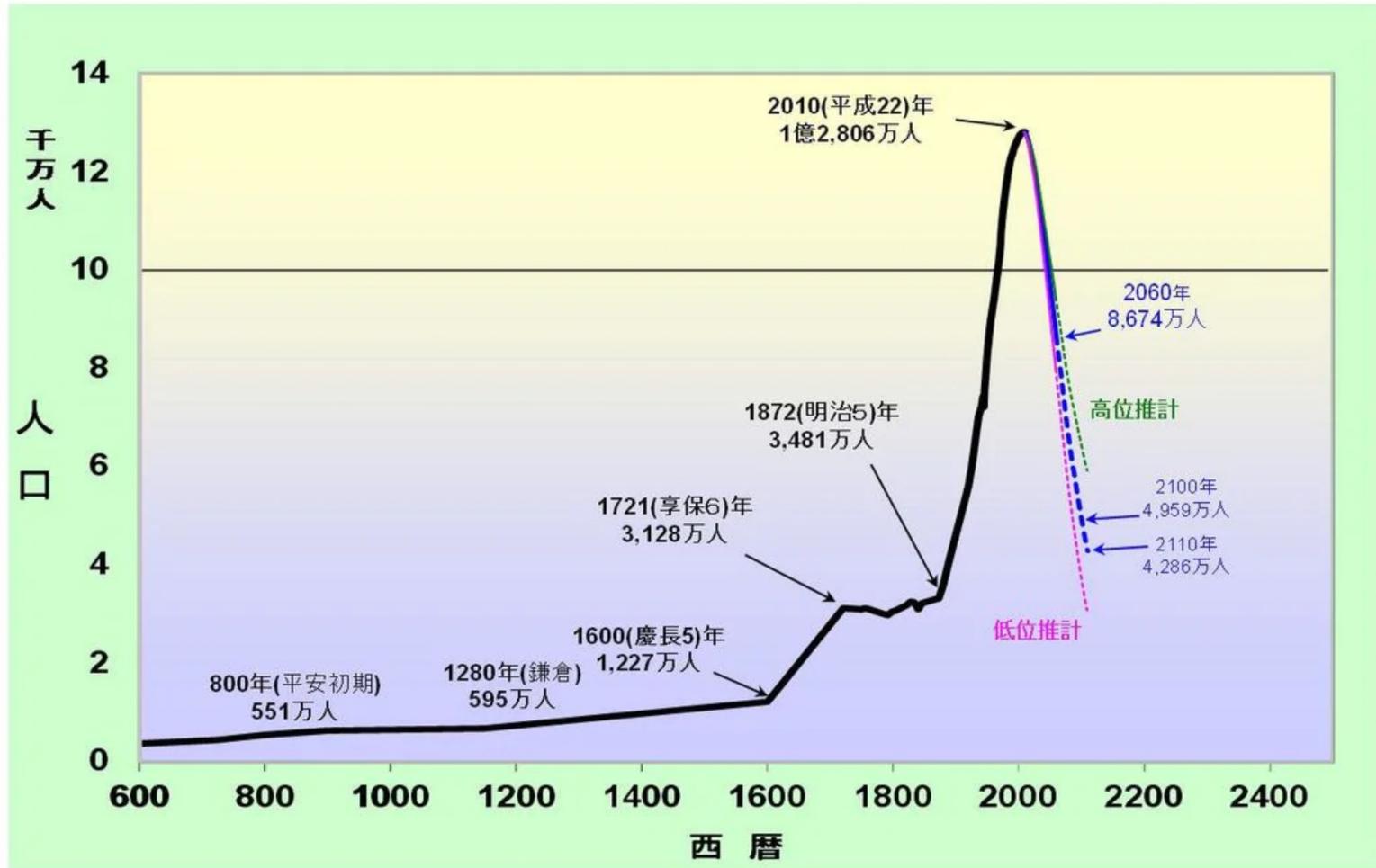
- 精神障害の有無や程度にかかわらず、誰もが安心して自分らしく暮らすことができるよう、医療・障害福祉・介護、住まい、社会参加(就労など)、地域の助け合い、普及啓発(教育など)が包括的に確保された精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築を目指す必要があり、同システムは地域共生社会の実現に向かっていく上では欠かせないものである。
- このような精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築にあたっては、計画的に地域の基盤を整備するとともに、市町村や障害福祉・介護事業者が、精神障害の有無や程度によらず地域生活に関する相談に対応できるように、市町村ごとの保健・医療・福祉関係者等による協議の場を通じて、精神科医療機関、その他の医療機関、地域援助事業者、当事者・ピアサポーター、家族、居住支援関係者などとの重層的な連携による支援体制を構築していくことが必要。



## これからの精神保健医療福祉について思う

- 「ご本人中心」を、どこまで貫けるか
- 地域（エリア）保健の根本的見直しが急務
- 精神科医療の「（経営）構造」の変革が不可欠
- ケアマネジメントの学び直しが重要か
- 時間をかけて、社会のあり方の模索を
- 予防に重点を！ 特に“こども”を傷つけない

# 日本人口の歴史的推移



資料:国立社会保障・人口問題研究所「人口統計資料集」(1846年までは鬼頭宏「人口から読む日本の歴史」、1847~1870年は森田優三「人口増加の分析」、1872~1919年は内閣統計局「明治五年以降我国の人口」、1920~2010年総務省統計局「国勢調査」  
「推計人口」)2011~2110年国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成24年1月推計[死亡中位推計])

日本の精神科医療・社会が変革できる最後で最大のチャンス



## Guidance on community mental health services



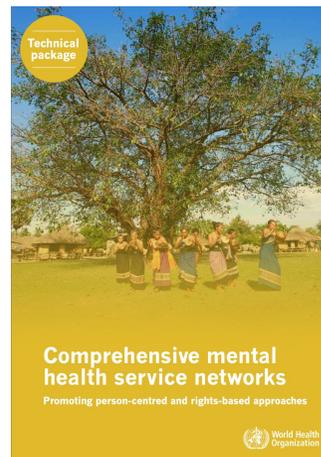
Promoting person-centred and rights-based approaches



Technical package

### Supported living services for mental health

Promoting person-centred and rights-based approaches



Technical package

### Comprehensive mental health service networks

Promoting person-centred and rights-based approaches



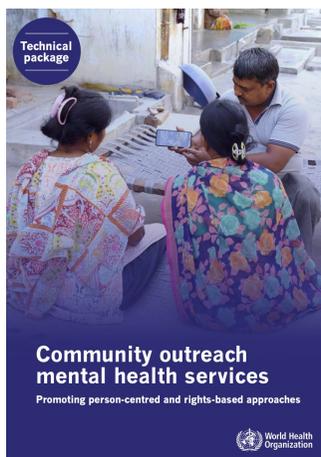
Technical package

### Community mental health centres

Promoting person-centred and rights-based approaches



すべてのガイダンスのサブタイトルに  
Promoting **person-centred** and **right-based approaches**  
「**人を中心とし、権利に基づいたアプローチの促進**」と



Technical package

### Community outreach mental health services

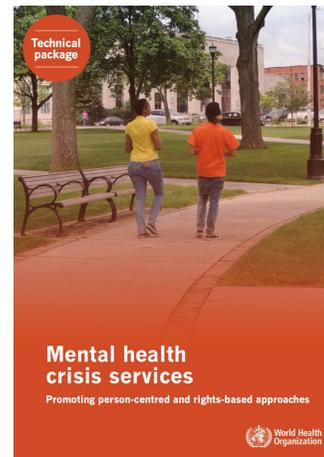
Promoting person-centred and rights-based approaches



Technical package

### Hospital-based mental health services

Promoting person-centred and rights-based approaches



Technical package

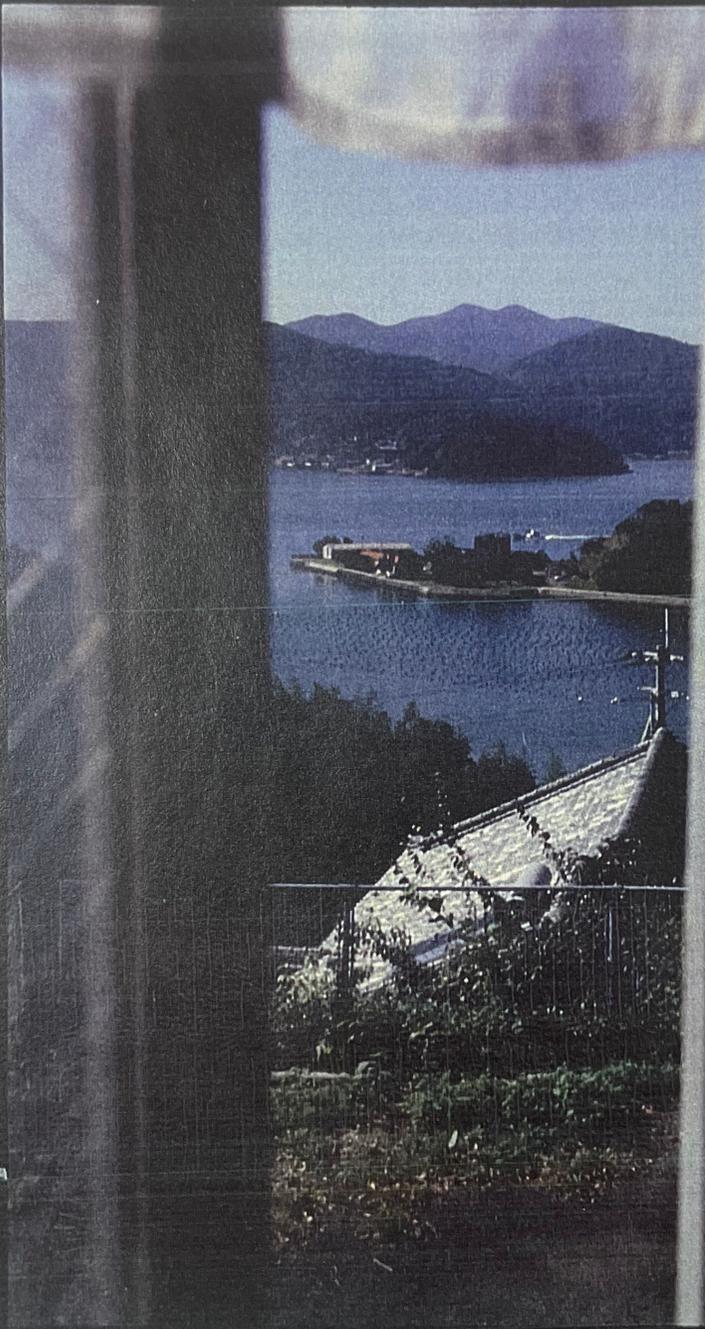
### Mental health crisis services

Promoting person-centred and rights-based approaches



27

KODAK ED-3



27

27A

